

長唄　ま　か　し　よ

坂　東　雅



坂東 雅 (ばんどう みやび／7回)

七変化舞踊『月雪花名残文台』(つきゆきはななごりのぶんだい)の内の一つ。本名題を『寒行雪姿見』(かんぎょうゆきのすがたみ)といいます。文政三年(一八二〇)九月、江戸中村座で初演。三世坂東三津五郎が“撒かしよ　まかしよ”的掛け声にあわせて自筆の短冊を撒いて客席を回り、人気を博しました。寒行を代行するといつて門口で物乞いをして歩いた寒参り姿の行者がおりました。御行と云われた神導者の一種で願人坊主の仲間でもあつたようです。

雪道に白ずくめの行衣で「無用の礼もなんのその…」と威勢良く出て、酒好きな生臭坊主らしく酒の銘柄を利かせた花道の踊り。「君を思えば…」の短いクドキから眼目のチヨボクレとなり、投げ節がかりで年増との色ごとの振り。「帰命頂来…」からは神おろし。各地の神々を織り込みながら廓の様を踊り地にのせて踊るなど、軽妙洒脱な楽しい踊りです。

前回からひき続き、身体を使った作品を取り上げている演者です。

宗廣コレクション

会場 渋谷区立松濤美術館
東京都渋谷区松濤2-14-14
<http://www.shoto-museum.jp>

主催 渋谷区立松濤美術館、東京新聞
協力 岐阜県美術館
お問い合わせ Tel:03-3465-9421

開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
※金曜日は午後7時まで(入館は午後6時30分まで)

休館日 10月11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)
11月4日(金)、7日(月)、14日(月)

入館料 一般300円、小中学生100円
※60歳以上の方、障がいの方(付添1名を含む)は無料
※毎週土曜日は小中学生無料

2011年10月4日(火)
～
11月20日(日)

芹沢鉢介展



《壺屋風物文着物》1954年